

公益財団法人世界緑茶協会
令和5年度事業報告

茶を楽しみ、その文化、歴史に触れ、茶の魅力を実感できる「茶の都しずおか」づくりの一翼を担い、世界の茶文化やお茶を楽しむ新しいスタイルを提案するとともに、緑茶に関する情報を集積して日本茶、静岡茶を世界に向けて情報発信した。

国の農産物輸出拡大実行戦略に沿って、農林水産省、県、市町、関係団体と連携して海外での日本茶の普及と輸出の促進を図った。

また、茶業界の枠を超えた多様なメンバーから成る「Cha0I フォーラム」において、オープンイノベーションの手法による新たな茶の需要創出と生産構造の転換を支援した。

1 茶文化に関する講座及び体験事業（公益目的事業1）

（1）茶文化セミナー等の開催

「茶の都しずおか」の創造を目指し、茶に関する歴史、文化、産業など様々な情報発信を行うとともに、茶を学び、楽しむ機会の創出を図った。

名称	時期・場所	内容	人数
2023 年 0-CHA パイオニア賞受賞者と考える “日本茶のみらい“	令和5年5月26日(金) 午後3～4時30分 静岡県男女共同参画センターあざれあ 504 会議室	2023 年 0-CHA パイオニア賞の国内受賞者4名を迎え、“日本茶のみらい”について座談会形式で意見交換を行った。	30 人
オンラインセミナー「世界に誇る静岡茶の歴史と魅力」	令和6年2月15日(木) 午後3時 10 分～4時15分 ZOOM 配信	(公社)静岡県観光協会主催の通訳士・ガイド向けの「静岡の魅力再発見セミナー」にて、静岡茶の歴史や魅力を解説する講演を行った。	45 人

（2）情報誌「緑茶通信」等の発行

茶に関する幅広い情報を発信するため、専門情報誌「緑茶通信」を発行した。

発行時期	内容	発行部数
令和5年9月 53号	○特集：国産紅茶の描く未来Ⅲ ・国産紅茶 ～近年の変化と今後の展望～ ・国産紅茶覚え書き ・心惹かれる紅茶商品とは ～国産紅茶への期待～ ・国産紅茶市場の変化を探る ○特別寄稿 ・川根茶の歴史を探る～田畑商店の茶業史料を紐解いて～ ○連載記事 ・世界お茶事情：新しいステージへ ～タイにおける新	1,000 部

	進気鋭の茶業者たち～ ・茶業研究最前線：原料茶葉の萎凋後凍結による和紅茶品質への影響(山口県) ・茶関連施設紹介：新宿御苑と国産紅茶 ・全国の茶産地から：愛知県「あいちの茶」 ・ふじのくに茶の都ミュージアム便り (新連載) 世界緑茶コンテスト入賞者紹介 ほか	
令和6年3月 54号	○特集：茶業におけるカーボンニュートラルの現状と展望 ・「みどりの食料システム戦略」の実現に向けた最新の動向 ・茶園における炭素貯留の研究動向と静岡県における研究最前線 ・簡便性緑茶のカーボンニュートラルの取り組み ・製茶機械の取り組み ○特別寄稿 ・千利休をめぐる茶書の歴史 ○連載記事 ・世界お茶事情：スイスにおける日本茶 新たな台頭する課題と克服すべき課題の間で ・茶業研究最前線：長崎県農林技術開発センター果樹・茶研究部門-茶業研究室 ・茶関連施設紹介：「箱根強羅公園」(神奈川県) ・全国の茶産地から：深蒸し菊川茶 地理的表示(GI)保護制度登録 ・ふじのくに茶の都ミュージアム便り ・世界緑茶コンテスト入賞者紹介 ほか	1,000部

(3) 静岡茶体験コーナーの運営

茶文化の普及や茶の消費拡大を図るため、「しずおかO-CHAプラザ」の静岡茶体験コーナーを運営するとともに、「東アジア文化都市 2023 静岡県」や「世界農業遺産 静岡の茶草場農法認定 10 周年」など、お茶に関する学びや楽しみ方を提案する講座等を実施した（一部静岡県委託事業）。

ア しずおかO-CHAプラザの運営

場所・規模	静岡市駿河区南町 14-1 水の森ビル 3 階 65 m ² 8 席（6 月 13 日まで）15 席（6 月 14 日から）
開場時間	月曜日～金曜日 午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分
内 容	静岡茶体験講座等の企画及び運営、県内茶産地のお茶を使ったおいしい淹れ方体験指導、世界緑茶コンテスト入賞茶や県内茶産地紹介などの企画展示、茶関連書籍などの資料収集

イ 静岡茶体験講座の企画運営

・本講座開催実績

講座テーマ	開催時期		参加人数
旬のうま味たっぷり 静岡の新茶を愉しもう	5月23日～6月13日	(8回)	64
季節の彩り 冷茶の味わいと楽しみ	7月11日～8月2日	(8回)	80
世界緑茶コンテスト 2023 東アジアの多彩なお茶を体験しよう	9月29日～10月25日	(8回)	86
世界農業遺産認定 10 周年 「静岡県の茶草場農法」をもっと知ろう	12月1日～12月25日	(8回)	91
お茶の品種を学ぼう 静岡県が育成した新しい品種との出会い	1月26日～2月29日	(8回)	111
合計	5テーマ・40回		432

・プチ講座開催実績

講座テーマ	開催時期		参加人数
旬のうま味たっぷり 静岡の新茶を愉しもう	6月16日～7月3日	(12回)	31
季節の彩り 冷茶の味わいと楽しみ	8月8日～9月1日	(10回)	28
世界緑茶コンテスト 2023 東アジアの多彩なお茶を体験しよう	10月26日～11月7日	(7回)	17
世界農業遺産認定 10 周年 「静岡県の茶草場農法」をもっと知ろう	12月26日～1月15日	(6回)	14
お茶の品種を学ぼう 静岡県が育成した新しい品種との出会い	3月5日～14日	(8回)	18
合計	5テーマ・43回		108

・学校、企業等を対象とした講座開催実績

学校・企業等の名称	開催回数
ジェトロ本部新入職員、アメリカ オマハ市学生、神戸製鋼所、東豊田中学校特別支援学級、放課後デイサービスめだかのがっこう、名古屋から学生、通信制高校、県立静岡中央高校、県立富士特別支援学校富士宮分校、国際ことば学院、静岡県立静岡商業高等学校ビジネス探究部 ほか	21回

2 世界の茶に関する情報の集積及び発信（公益目的事業2）

（1）日本茶輸出の促進

ア 国際的な見本市等への参加

日本茶業中央会事業の一環として、米国への日本茶輸出促進を目的に、Winter Fancy Food Show（2024年1月、ラスベガス）において日本茶のプロモーションを行い、食品バイヤー等に対して日本茶の理解促進と新規需要層の開拓を図った。

また、世界規模でバイヤーの集まるFOODEX JAPAN 2024に世界緑茶コンテスト2023受賞社と共に出展し、日本茶の販路拡大のためのPR活動を行った。

名称	開催日	開催場所
Winter Fancy Food Show	2024年1月21日(日)、22日(月)、23日(火)	ラスベガスコンベンションセンター（米国・ラスベガス）
Foodex Japan 2024	令和6年3月5日(火)、6日(水)、7日(木)、8日(金)	東京ビックサイト

イ 日本茶輸出促進のための研修等（静岡県委託事業）

海外の茶販売業者や日本茶ビジネスを展開しようとする外国人を対象に、茶生産製造現場において静岡茶の実務を学ぶ研修プログラム「Shizuoka Tea Study Program」を行った。

区 分	受講者数：国	研修受入先
オンライン研修	3人：イタリア1、シンガポール1、スペイン1 計3か国	製茶業者2社 （島田市、菊川市）
オンサイト研修	11人：タイ5、アメリカ1、イギリス1、オランダ1、ブラジル1、カナダ(日本在住)1、アルバニア(日本在住)1 計7か国	製茶業者4社 （島田市、掛川市、菊川市、森町）

（2）世界への情報集積・発信

ア 世界とのネットワーク形成

茶の輸出入については、国際的な枠組みで規格や基準の制定が進められている。これらへの関与を目的に、農林水産省が設置した国際規格への国内審議委員会に参画するとともに、各種国際機関や海外の茶関係団体等と連携して情報を収集した。

区 分	内 容
茶に関する国際機関等での情報収集	・ ISO（国際標準化機構）TC34/SC8（食品部会/茶専門分科会）の議題に関する国内審議に参画すると共に、農水省が行う国内事務局業務の一部、国内審議の意見調整と ISO 事務局への投票業務を分担して実施した。 ・ ITC（国際茶委員会）及び FAO-IGG（国連食糧農業機関「茶に関する政府間会議」）における茶の輸出入の規制や生産、貿易に関する情報の収集。

各国の茶関連団体との交流、情報交換	茶に関連する海外の団体（全米茶協会、カナダ茶・ハーブ協会等）や個人を対象に特別会員制度を設け、情報収集と発信を行った。 <海外特別会員の状況（令和6年3月）> 18か国・地域、30者・団体： 中国2、韓国2、台湾4、米国6、英国2、イタリア2、カナダ、ドイツ、ロシア、スイス、アルゼンチン、コロンビア、ブラジル、シンガポール、ネパール、マレーシア、UAE、バーレーン 各1
-------------------	--

イ ウェブサイトやソーシャルネットワークサービス(SNS)を活用した情報発信
公式ホームページ「O-CHANET」やFacebook等のSNSを活用して情報発信を図った。

媒 体	・公式ホームページ「O-CHANET」（日英） ・賛助会員向けメールマガジン：計14回発行 ・Facebook（多言語発信）：情報提供74件 ・Instagram（多言語発信）：情報提供74件
内 容	・日本茶に関する基礎知識、専門知識 ・茶の機能・効能に関する研究成果情報 ・国内外の茶に関するニュースや生産・消費等の状況 ・国際見本市や輸出関連展示会等に関する情報 ・協会やその他関連団体が開催する茶関連イベント、行事に関する情報

ウ ホームページバナー広告

お茶の総合情報サイトである公式ホームページ「O-CHANET」の充実と閲覧者の利便向上、茶の消費拡大を目的に、お茶及び関連商品販売事業者の広告を掲載した。

（3）世界緑茶コンテスト2023の開催

市場性の高い魅力ある新商品を提案し、茶の新たな需要を創造して消費の拡大に繋げることを目的に、世界緑茶コンテストを開催した。

募 集 期 間	令和5年4月～6月30日
審 査 会	令和5年8月17～18日 ふじのくに茶の都ミュージアム
出品点数	165点（うち海外131点）
審査結果	最高金賞18点、金賞33点、フロンティア賞1点、特別賞1点
入賞茶の展示 ・PR	・公式ホームページ「O-CHANET」に掲載した。 ・しずおかO-CHAプラザで展示した。 ・FOODEX JAPAN 2024にて展示した。

(4) O-CHAパイオニア賞顕彰

茶に係る優れた学術研究や、緑茶の振興に寄与した産業技術、緑茶のある豊かな生活文化の提案等の優れた成果を顕彰する O-CHA パイオニア賞の選考委員会を開催し、8 件の受賞者を決定した。

募集期間	令和 5 年 10 月～令和 6 年 1 月 5 日
選考委員会	令和 6 年 2 月 7 日

<受賞者・団体>

部 門	受賞者・団体	受賞タイトル
学術研究大賞	原 征彦 (茶研究・原事務所 株式会社)	茶カテキンの精製・製品化と機能性の研究及び新世代茶飲料の開発
産業技術大賞	石川 哲雄 (いしかわ製茶)	幾多の苦難を乗り越えて日本初のオーガニックてん茶を実現
産業技術大賞	後藤 昇一 (静岡茶輸出拡大協議会/有機栽培推進コーディネーター (R 5))	率先して茶業界の先端的難事業に取り組み成果を上げた
O-CHA 特別大賞	杉本 充俊 (日本茶インストラクター協会/顧問)	日本茶普及、啓発とのための日本茶資格制度確立
CHALLENGE 賞	岡村 龍男 (豊橋市図書館/学芸員)、菊地 悠介 (川崎市市民ミュージアム/主任学芸員)	民間所蔵の古文書調査による茶産業遺産の保存と研究発展への貢献
CHALLENGE 賞	本間 節子 (お菓子研究家)	多彩な日本茶スイーツレシピの開発・提案
CHALLENGE 賞	Koto Tea Space (代表: Danittha Limakaraungkul)	「Koto Tea Space」を通じたタイで本物の日本茶を伝える活動
CHALLENGE 賞	Paula Braga Batista	ブラジルにおける日本茶の普及活動

(5) ChaOI フォーラム運営支援

静岡県からの委託を受けて、ChaOI フォーラムの事務局窓口の運営を行うとともに、フォーラム会員や関連企業・茶業者等を対象にオープンイノベーションの手法による新たな技術・商品の開発及び事業化の支援を実施した。

項 目	概 要
ChaOI フォーラム事務局窓口の運営	茶及び関連産業分野における専門家等を配置 (コーディネーター3 名及び事務職員 2 名の 5 名体制)
会員の状況	茶生産者、茶商、メーカー、食品事業者等 744 会員 (令和 6 年 3 月 31 日現在)

コーディネーターによる相談・助言、マッチング等の状況	・相談等件数 延べ7,782件（令和5年4月～令和6年3月） ・分科会等開催 3回 参加者数177人 ・Cha0I プロジェクト推進事業の採択件数 43件
----------------------------	---

<分科会等の開催実績>

期 日	内 容	参加者
令和5年 8月30日	「有機栽培茶拡大支援」セミナー 講師：研究員(茶研センター)、会員(生産者等) 会場：ふじのくに茶の都ミュージアム（web併用）	47人
令和6年 1月24日	「大量需要等生産支援」セミナー 講師：お茶振興課、会員(生産者等)、製茶機械メーカー 会場：ふじのくに茶の都ミュージアム（web併用）	54人
令和6年 3月8日	Cha0I 会員連携取組事例報告会・会員交流会 講師：お茶振興課、会員 会場：ふじのくに茶の都ミュージアム	76人

令和5年度事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項及び定款第12条に規定する事業報告附属明細書の作成にかかる事項はありません。

貸 借 対 照 表

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	7,929,310	9,892,637	-1,963,327
普通預金	7,929,310	9,892,637	-1,963,327
スルガ銀行 静岡南支店 普通2173142	4,842,960	7,219,722	-2,376,762
静岡銀行 駅南支店 普通763138	797,730	1,740,735	-943,005
ゆうちょ銀行 00860-3-166641	2,288,620	932,180	1,356,440
未収金	1,634,342	1,632,903	1,439
流動資産合計	9,563,652	11,525,540	-1,961,888
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	385,480,122	385,985,128	-505,006
投資有価証券(指定)	385,480,122	385,985,128	-505,006
定期預金(基)	7,519,878	7,014,872	505,006
基本財産合計	393,000,000	393,000,000	
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	2,900,000	2,500,000	400,000
退職給付引当資産(一般)	2,900,000	2,500,000	400,000
特定費用準備金資産	1,500,000		1,500,000
特定資産合計	4,400,000	2,500,000	1,900,000
(3) その他固定資産			
固定資産合計	397,400,000	395,500,000	1,900,000
資産の部合計	406,963,652	407,025,540	-61,888
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	4,336,089	3,977,947	358,142
前受金	275,000	495,000	-220,000
預り金	629,242	321,376	307,866
送料		670	-670
厚生年金預り	386,130	196,725	189,405
健康保険料預り	243,112	123,981	119,131
賞与引当金	1,070,000	1,000,000	70,000
流動負債合計	6,310,331	5,794,323	516,008
2 固定負債			
退職給付引当金	2,900,000	2,500,000	400,000
固定負債合計	2,900,000	2,500,000	400,000
負債の部合計	9,210,331	8,294,323	916,008
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	200,000,000	200,000,000	
有価証券(財)	193,000,000	193,000,000	
指定正味財産合計	393,000,000	393,000,000	
(うち基本財産への充当額)	(393,000,000)	(393,000,000)	()
2 一般正味財産	4,753,321	5,731,217	-977,896
正味財産の部合計	397,753,321	398,731,217	-977,896
負債及び正味財産合計	406,963,652	407,025,540	-61,888

正 味 財 産 増 減 計 算 書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産の運用収入	6,840,138	6,840,327	-189
特定資産運用益			
特定資産受取利息	24	22	2
受取会費			
会費収益	8,080,000	8,145,000	-65,000
事業収益			
受講料等収益	251,620	196,596	55,024
情報誌発行等収益	485,500	470,800	14,700
出展負担金等収益	831,756	150	831,606
世界緑茶コンテスト出品料	2,234,345	1,033,163	1,201,182
世界緑茶コンテスト出品料	1,759,345	1,033,163	726,182
国際名茶品評会出品料	475,000		475,000
受取補助金等			
補助金収益	5,429,000	5,429,000	
委託費収益	36,578,254	35,219,755	1,358,499
受取負担金		200,475	-200,475
受取寄付金			
受取寄付金	2,000,000	2,000,000	
雑収益			
受取利息	257	242	15
経常収益合計	62,730,894	59,535,530	3,195,364
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	4,242,000	4,242,000	
給料手当	28,504,660	28,988,221	-483,561
臨時雇賃金	2,124,800	2,063,400	61,400
退職給付費用	385,000	185,000	200,000
福利厚生費	6,484,062	6,223,988	260,074
会議費		51,750	-51,750
旅費交通費	2,372,348	1,903,353	468,995
通信運搬費	1,177,653	1,083,844	93,809
消耗什器備品費	75,100	64,147	10,953
消耗品費	2,209,709	1,858,207	351,502
印刷製本費	267,919	250,310	17,609
賃借料	3,659,920	2,516,140	1,143,780
保険料	66,990	68,340	-1,350
諸謝金	1,598,590	2,051,100	-452,510
租税公課	1,854,600	1,706,900	147,700
支払負担金	934,597	390,480	544,117
委託費	1,557,600	4,051,821	-2,494,221
手数料	1,908,377	2,404,798	-496,421
管理費			
役員報酬	750,000	750,000	
給料手当	845,000	837,000	8,000
退職給付費用	15,000	15,000	
福利厚生費	1,268,429	563,177	705,252
会議費	2,300	67,420	-65,120
旅費交通費	160,510	153,540	6,970
通信運搬費	4,402	7,312	-2,910
消耗什器備品費		99,880	-99,880

正 味 財 産 増 減 計 算 書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
消耗品費	10,774	11,976	-1,202
印刷製本費	5,940	6,908	-968
光熱水料費	126,151	127,934	-1,783
賃借料	4,224	4,224	
租税公課	1,800	1,450	350
支払負担金	150,000	150,000	
委託費	917,400	851,400	66,000
手数料	22,935	81,920	-58,985
経常費用合計	63,708,790	63,832,940	-124,150
評価損益等調整前当期経常増減額	-977,896	-4,297,410	3,319,514
評価損益等計			
当期経常増減額	-977,896	-4,297,410	3,319,514
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計			
(2) 経常外費用			
経常外費用合計			
当期経常外増減額			
税引前当期一般正味財産増減額	-977,896	-4,297,410	3,319,514
当期一般正味財産増減額	-977,896	-4,297,410	3,319,514
一般正味財産期首残高	5,731,217	10,028,627	-4,297,410
一般正味財産期末残高	4,753,321	5,731,217	-977,896
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増加額			
指定正味財産期首残高	393,000,000	393,000,000	
指定正味財産期末残高	393,000,000	393,000,000	
Ⅲ 正味財産期末残高	397,753,321	398,731,217	-977,896

公益財団法人世界緑茶協会 正味財産増減計算書の内訳表

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1)経常収益							
基本財産運用益	0	0	3,420,069	3,420,069	3,420,069	0	6,840,138
基本財産の運用収入			3,420,069	3,420,069	3,420,069		6,840,138
特定資産受取利息					24		24
特定資産受取利息					24		24
受取会費	0	0	7,188,000	7,188,000	892,000	0	8,080,000
会費収入			7,188,000	7,188,000	892,000		8,080,000
事業収益	437,120	3,366,101		3,803,221	0	0	3,803,221
受講料等収入	251,620			251,620			251,620
情報誌発行等収入	185,500	300,000		485,500			485,500
出展負担金等収入		831,756		831,756			831,756
世界緑茶コンテスト出品料		2,234,345		2,234,345			2,234,345
受取補助金等	2,423,254	39,584,000	0	42,007,254	0	0	42,007,254
委託費収入	2,423,254	34,155,000		36,578,254			36,578,254
補助金収入		5,429,000		5,429,000			5,429,000
助成金収入				0			0
受取負担金				0			0
受取寄付金	0	0	2,000,000	2,000,000	0	0	2,000,000
茶取引安定協会特定寄附			2,000,000	2,000,000			2,000,000
雑収益	0	0	0	0	257	0	257
受取利息				0	257		257
雑収益	0			0			0
経常収益計	2,860,374	42,950,101	12,608,069	58,418,544	4,312,350	0	62,730,894

公益財団法人世界緑茶協会 正味財産増減計算書の内訳表

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	共通	小計			
(2)経常費用							
事業費	10,266,313	49,157,612	0	59,423,925		0	59,423,925
役員報酬	1,272,600	2,969,400		4,242,000			4,242,000
給料手当	2,925,891	25,578,769		28,504,660			28,504,660
臨時雇賃金	2,076,300	48,500		2,124,800			2,124,800
退職給付費用	74,000	311,000		385,000			385,000
福利厚生費	1,161,370	5,322,692		6,484,062			6,484,062
旅費交通費	114,580	2,257,768		2,372,348			2,372,348
通信運搬費	360,001	817,652		1,177,653			1,177,653
減価償却費				0			0
消耗什器備品費		75,100		75,100			75,100
消耗品費	294,874	1,914,835		2,209,709			2,209,709
会議費				0			0
印刷製本費	102,892	165,027		267,919			267,919
光熱水料費				0			0
賃借料		3,659,920		3,659,920			3,659,920
保険料	29,820	37,170		66,990			66,990
諸謝金	386,158	1,212,432		1,598,590			1,598,590
租税公課	179,339	1,675,261		1,854,600			1,854,600
支払負担金		934,597		934,597			934,597
委託費	1,276,000	281,600		1,557,600			1,557,600
広告宣伝費				0			0
手数料	12,488	1,895,889		1,908,377			1,908,377
管理費					4,284,865	0	4,284,865
役員報酬					750,000		750,000
給料手当					845,000		845,000
退職給付金支出					15,000		15,000
福利厚生費					1,268,429		1,268,429
会議費					2,300		2,300
旅費交通費					160,510		160,510
通信運搬費					4,402		4,402
消耗什器備品費							0
消耗品費					10,774		10,774
減価償却費							0
印刷製本費					5,940		5,940
光熱水料費					126,151		126,151
賃借料					4,224		4,224
諸謝金							0
租税公課					1,800		1,800
支払負担金					150,000		150,000
委託費					917,400		917,400
手数料					22,935		22,935
雑費							0
経常費用計	10,266,313	49,157,612	0	59,423,925	4,284,865	0	63,708,790

公益財団法人世界緑茶協会 正味財産増減計算書の内訳表

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	共通	小計			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,405,939	△ 6,207,511	12,608,069	△ 1,005,381	27,485	0	△ 977,896
基本財産評価損益等				0			0
特定資産評価損益等				0			0
投資有価証券評価損益等				0			0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 7,405,939	△ 6,207,511	12,608,069	△ 1,005,381	27,485	0	△ 977,896
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
中科目別記載				0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
中科目別記載				0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
法人税、市民税及び事業税					0		0
他会計振替額			0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 7,405,939	△ 6,207,511	12,608,069	△ 1,005,381	27,485	0	△ 977,896
一般正味財産期首残高	△ 65,296,243	△ 84,488,296	155,854,427	6,069,888	△ 338,671	0	5,731,217
一般正味財産期末残高	△ 72,702,182	△ 90,695,807	168,462,496	5,064,507	△ 311,186	0	4,753,321
Ⅱ 指定正味財産増減の部							
受取補助金等				0			0
一般正味財産への振替額				0			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高			196,500,000	196,500,000	196,500,000		393,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	196,500,000	196,500,000	196,500,000	0	393,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 72,702,182	△ 90,695,807	364,962,496	201,564,507	196,188,814	0	397,753,321

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。

(2) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

職員の賞与金の支払いに備えて、賞与支給見込額の当事業年度負担額を計上している。

② 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上している。

(3) リース取引の処理方法

・ファイナンス・リース取引

リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金				
定期預金	7,014,872	505,006		7,519,878
有価証券	385,985,128		505,006	385,480,122
小計	393,000,000	505,006	505,006	393,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,500,000	400,000		2,900,000
特定費用準備資金	0	1,500,000	0	1,500,000
小計	2,500,000	1,900,000	0	4,400,000
合計	395,500,000	2,405,006	505,006	397,400,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	7,519,878	(7,519,878)		
有価証券	385,480,122	(385,480,122)		
小計	393,000,000	(393,000,000)		
特定資産				
退職給付引当資産	2,900,000			(2,900,000)
特定費用準備資金	1,500,000			(1,500,000)
小計	4,400,000			(4,400,000)
合計	397,400,000	(393,000,000)		(4,400,000)

特定資産の利息については一般収入に繰り入れるものとする。

4. 担保に供している資産

なし

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
11 30年国債	219,979,200	245,880,000	25,900,800
111 20年国債	165,500,922	175,104,000	9,603,078
合 計	385,480,122	420,984,000	35,503,878

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
新・静岡茶グローバル戦略推進 事業費補助金	静岡県	0	5,429,000	5,429,000	0	一般正味財産
合 計		0	5,429,000	5,429,000	0	

7. 指定正味財産から一般財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般財産への振替額の内訳

当該事業年度末までに目的たる支出を行うことが予定されている補助金等を受け入れた場合には、その受入額を受取補助金等として一般正味財産増減の部に記載できることから、当公益法人は一般正味財産へ記載をしている。

8. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

属性	法人等の 名称	住所	資産総額	事業 の内容 または 職業	議決 権の 所有 割合	関係内容		取引の内 容	取引金額	科目	期末残高
						役員 の兼 務等	事業 上の 関係				
支配 法人	静岡県	静岡市 葵区	—	地方 自治 体	—	理事 1名 監事 1名	業務 の受 入れ	補助金受入 受託金受入	5,429,000 36,578,254	補助金収入 委託費収入	0 0

9. ファイナンス・リース取引関係

(1) リース物件の取得価額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

(単位:円)

	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額
什器備品	582,120	582,120	0
什器備品	733,920	152,900	581,020

(2) 未経過リース料期末残高相当額

(単位:円)

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	183,480	397,540	581,020

(3) 当期の支払いリース料、減価償却費相当額及び支払い利息相当額

(単位:円)

支払リース料	減価償却費相当額	支払い利息相当額
32,340	32,340	0
152,900	152,900	0

(4) 減価償却費相当額の算定方法は、リース期間定額法によっている。

(5) 重要性の乏しい所有権移転外ファイナンス・リース取引に該当するため、リース料総額から利息相当額を控除しないで計上する方法を採用している。

附属明細書

1. 基本財産及び特定財産の明細

財務諸表に対する注記の2に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	1,000,000	1,070,000	1,000,000		1,070,000
退職引当金	2,500,000	400,000			2,900,000

財 産 目 録

令和 6年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金			7,929,310
	普通預金			7,929,310
	スルガ銀行 静岡南支店 普通2173142		運転資金として	4,842,960
	静岡銀行 駅南支店 普通763138		運転資金として	797,730
	ゆうちょ銀行 00860-3-166641		運転資金として	2,288,620
	未収金		補助金収入等	1,634,342
流動資産合計				9,563,652
(固定資産)	基本財産			
	投資有価証券			385,480,122
	投資有価証券(指定)		11 30年国債 219,979,200円 111 20年国債 165,500,922円	385,480,122
	定期預金(基)	スルガ銀行 静岡南支店 定期15561814		7,519,878
	退職給付引当資産	スルガ銀行 静岡南支店 普通2477718	職員の退職金の支払に備えたもの	2,900,000
	退職給付引当資産(一般)			2,900,000
その他固定資産	特定費用準備金資産	スルガ銀行 静岡南支店 普通3453573	世界緑茶会議開催準備資金	1,500,000
固定資産合計				397,400,000
資産合計				406,963,652
(流動負債)	未払金		委託費等	4,336,089
	前受金		R6年度会費等	275,000
	預り金			629,242
	厚生年金預り			386,130
	健康保険料預り			243,112
	賞与引当金		職員の賞与の支払に備えたもの	1,070,000
流動負債合計				6,310,331
(固定負債)				
	退職給付引当金		職員の退職金の支払に備えたもの	2,900,000
固定負債合計				2,900,000
負債合計				9,210,331
正味財産				397,753,321

監 査 報 告 書

公益財団法人世界緑茶協会
会長代行 鈴木 壽美子 殿

令和6年5月22日

公益財団法人世界緑茶協会

監 事

田保 豪 

公益財団法人世界緑茶協会

監 事

大村 博 

私たち監事は、当協会の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他会議に出席し、理事及び使用人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録等について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び正味財産増減の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。